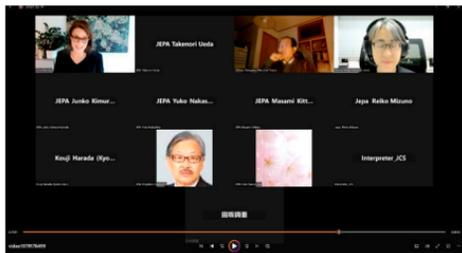


子どもを守るための有害化学物質規制に関する普及啓発活動

活動地域  日本全域



日本と欧州の違いを専門家が話し合うセミナー

課題

海外に比べ日本では有害化学物質の影響に関する認識が一般市民に浸透していない。市民の関心を高め、脆弱な子どもへの悪影響を考慮した化学物質規制強化が必要である。

目標

有害化学物質の危険性と規制強化の必要性について、市民の関心が高まり、行政や企業の理解が深まり、環境安全基本法案のような規制強化の実現の可能性を高める。

今後の展望

生協や市民団体、関心のある個人を募り「有害化学物質から子どもを守るネットワーク」を設立し、セミナー・学習会の企画立案、教材づくり等と一緒にすることで、より利用者に近い形での情報提供を進めたい。

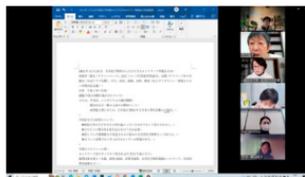
ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

国内外のギャップを埋める国際セミナーを4回開催し、海外での有害化学物質研究の最新情報を提供した。また国内の研究者を招いて学習会を2回開催した。国際セミナーや国内学習会については、講演動画に日本語訳を付けてホームページやYouTubeで公開した。また内分泌かく乱化学物質による精子減少や不妊等の生殖影響についてわかりやすくまとめた海外作成の動画について、日本語版を作成した。また有害化学物質の使用を自主的に代替した三つの事業者にヒアリングを行った。



他団体とのネットワークの設立準備会の様子

国際セミナー(4回)の平均参加者数 **111人**

国内学習会(2回)の平均参加者数 **115人**

今年度計画の達成度 **70%**

全体計画の達成度 **33%**

苦勞した点と工夫した点

苦勞した点

デジタル教材や国際セミナーや国内学習会は動画編集後ホームページ等に掲載しているが、閲覧数が伸び悩んでいる。

工夫した点

セミナー企画、教材づくりをするため、他の団体・個人と有害化学物質から子どもを守るネットワーク設立準備を行った。

〒136-0071
東京都江東区亀戸7-10-1
Zビル4階
電話：03-5875-5410
E-mail：kokumin-kaigi@syd.odn.ne.jp
HP：https://kokumin-kaigi.org

